

優良工場表彰制度「第 14 回 2026 GOOD FACTORY 賞」決定について ～インド・タイ・フィリピン・ベトナム・日本の5か国より8工場／事業所を表彰～

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、日本およびアジア地域で生産活動を行う製造業の中から、生産性・品質向上や改善活動に顕著な成果をあげた工場を表彰する「GOOD FACTORY 賞」を 2011 年に創設し、優れた取り組み事例の発信に努めてきました。

このたび第 14 回受賞企業として、Premium Steel Processing、花王、セイコーエプソン、関ケ原製作所、デンソー、トヨタ自動車、本田技研工業の 8 工場／事業所を選出いたしました。

「GOOD FACTORY 賞」は、地域や従業員との強固な関係構築、工場全体の総合的改善や競争力強化に挑戦し、他社の模範となる優れたモデルを表彰するものです。生産性・品質向上のプロセスや成功要因、現場の知恵、従業員の意識改革、さらには社会貢献など、ものづくりの価値を総合的に評価いたします。

さらに、今回より新設した「GOOD FACTORY 大賞」では、過去受賞工場がその後も継続的に活動を深化させ、企業文化として定着させた取り組みを総合的に評価し、表彰対象としており、2011 年にものづくり人材育成貢献賞を受賞 TOYOTA MOTOR THAILAND (TMT Gateway Plant) が受賞されました。

GOOD FACTORY賞審査委員会（委員長：日本大学 理工学部 シニアリサーチフェロー 柿崎 隆夫氏）の書類審査・現地審査を経て、以下の企業に決定いたしました。

受賞企業(社名 五十音順)	受賞部門	所在地
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 Premium Steel Processing Co.,LTD. (鋼材の加工・販売、パイプの製造・販売)	ファクトリーマネジメント賞	タイ (チョンブリ)
花王株式会社 豊橋工場 (スキンケア・ヘアケア製品の製造)	ものづくりプロセス革新賞	日本 (愛 知)
セイコーエプソン株式会社 Epson Precision Philippines Incorporated(EPPI) (プリンター、液晶プロジェクターの製造)	ファクトリーマネジメント賞	フィリピン (バタンガス)
株式会社関ケ原製作所 本社 (油圧機器・商船機器・船用特機・大型製品・ 鉄道機器・精密製品・軸受製品・アフターサービス)	ものづくり人材育成貢献賞	日本 (岐 阜)
株式会社デンソー DENSO MANUFACTURING VIETNAM CO.,LTD. (エンジン関連製品の製造・販売)	ものづくりプロセス革新賞	ベトナム (ハノイ)
トヨタ自動車株式会社 TOYOTA KIRLOSKAR AUTO PARTS PVT.LTD. (自動車用トランスミッションの製造、輸出)	ものづくり人材育成貢献賞	インド (ベンガルール)
本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所 (自動車製造)	ファクトリーマネジメント賞	日本 (三 重)
トヨタ自動車株式会社 TOYOTA MOTOR THAILAND CO.,LTD. TMT Gateway Plant (自動車製造)	GOOD FACTORY 大賞 2011 ものづくり人材育成貢献賞受賞	タイ (チャチューンサオ)

GOOD FACTORY賞は、各工場にて行われている改革活動とその成果を、「しくみ」「運営」「効果性」「マネジメントの基盤」の4つの視点から審査し、各部門で表彰いたします。
以上

【本件に関する問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 GOOD FACTORY 賞事務局（担当：松本）

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

TEL: 03-3434-1410 / E-mail: goodfactory-award@jma.or.jp / Web サイト: <http://jma-goodfactory.com/>

※取材に関する問い合わせは広報室（植草 TEL:03-3434-8620）へお願いいたします。

「GOOD FACTORY賞」とは

1. 賞の目的

日本能率協会は1942年の設立以来、日本のものづくり力を強化すべく、企業研修や資格試験、シンポジウムなどさまざまな取り組みを実施してまいりました。2011年に、グローバルなものづくりを支援する公益目的事業として優良工場表彰制度「GOOD FACTORY賞」を創設しました。

本賞は、日本および中国・アジア地域で、工場の生産性向上、品質向上をはじめさまざまな体質革新活動へ取り組まれている事例に着目し、そのプロセスや成功要因、現場の知恵、働く方々の意識改革、社会的貢献などの内容を幅広く取り上げ、その成果を日本製造業の範として顕彰するものです。

2. 応募対象

日本国内にある工場・事業所ならびにアジア全地域に進出している日系現地工場・事業所。

3. 受賞要件および受賞基準

応募されたテーマの活動およびその成果によって、工場・事業所が総合的に改善・強化されたり、地域・従業員との強い結びつきができるなどして、中国・アジア地域ならびに日本のものづくりの優秀なモデルとして他社の範となる工場・事業所を以下で表彰します。

■GOODFACTORY部門賞

① ものづくりプロセス革新賞：

IE（Industrial Engineering）改善、ITの適用、品質保証、工程改善、SCM（Supply Chain Management）改善、JIT（Just In Time）、調達革新、物流革新、自動化など、工場・事業所の“ものづくりプロセス”が、総合的に改善・強化されている事例

② ものづくり人材育成貢献賞：

全員参加の改善活動、技能伝承、能力開発への取り組み、従業員育成など、質の高いものづくりを実現するための“人材育成”に組織的に取り組まれている事例

③ サステナブルファクトリー賞：

環境対応、省エネ、循環型システム、福利厚生、ダイバーシティへの取り組み、地域社会との共生およびBCPなど、グローバルなものづくりで今後最も重要とされる持続可能性のある活動に取り組まれている事例

④ ファクトリーマネジメント賞：

上記3賞が表彰する個別内容ではなく、総合的に“工場運営”のレベルが高く、全体にバランスのとれた“工場運営”の良さ、といった事例

■GOODFACTORY大賞

上記のGOOD FACTORY大賞は2026年から新たに設けられたもので、これまで①～④のカテゴリーで受賞した工場・事業所が、受賞時の活動をその後も持続的に推進し、その結果、一つの企業文化へと発展させてきたという総合的な活動を表彰するものです。

4. 審査

審査委員会は、日本大学 理工学部シニアリサーチフェロー 柿崎隆夫氏を委員長に、学識経験者、経営コンサルタントによって構成されます。受賞企業は書類審査・現地審査を通して決定し、応募企業には、審査所見をフィードバックします。

一次審査（書類審査）： 応募企業（事業所）から提出された受審資料に基づく審査

二次審査（現地審査）： 応募企業（事業所）の幹部・関係者との面接および事実確認

最終審査： 二次審査の結果を踏まえて、審査委員会で最終判定

5. 審査の視点

審査は改善・改革活動の「しくみ」「運営」「効果性」「マネジメントの基盤」の4つの視点から行われます。対象となる活動がこの4つの視点全てを満たしているか、または特定の項目に優れているかを審査いたします。

一般社団法人日本能率協会「第14回 2026 GOOD FACTORY賞」審査委員会

(敬称略)

委員長	日本大学 理工学部シニアリサーチフェロー	柿崎 隆夫
委員	東京工業大学 名誉教授	
	東京理科大学 経営学部 教授	伊藤 謙治
	電気通信大学 名誉教授	新 誠一
	慶応義塾大学大学院 経営管理研究科 ビジネス・スクール 教授	坂爪 裕
	東京大学 大学院経済学研究科 准教授	大木 清弘
	芝浦工業大学 デザイン工学部 デザイン工学科 教授	青木 洋貴
	株式会社日本能率協会コンサルティング 取締役 シニアコンサルタント	石田 秀夫
	株式会社日本能率協会コンサルティング シニアコンサルタント	石山 真実
	Transformation Consulting 合同会社 CEO Management Consultant	松田 将寿
	JMA CONSULTANTS (THAILAND) CO., LTD. 副社長 兼 サプライチェーンコンサルティング統括取締役 シニアコンサルタント	大森 靖之

<ご参考>GOOD FACTORY 賞 過去の受賞企業一覧



GOOD FACTORY賞®

2025 年（第 13 回） 中国、ベトナム、日本

合計 5 工場/事業所

受賞企業(社名 五十音順)	受賞部門	所在地
花王 川崎工場	ものづくりプロセス革新賞	日本 (神奈川県)
東芝産業機器アジア社 Toshiba Industrial Products Asia	ファクトリーマネジメント賞	ベトナム (ホーチミン)
BASF ジャパン 六呂見事業所	ファクトリーマネジメント賞	日本 (三重県)
パナソニックホールディングス 杭州松下家用电器有限公司	ファクトリーマネジメント賞	中国 (浙江省)
フジテック ビッグステップ製作所	ファクトリーマネジメント賞	日本 (兵庫県)

2024 年（第 12 回）ベトナム、日本

合計 9 工場/事業所

受賞企業(社名 五十音順)	受賞部門	所在地
旭化成 ライフィノベーション事業本部 ロイカ事業部 ロイカ工場	ファクトリーマネジメント賞	日本 (滋賀)
花王 鹿島工場	ファクトリーマネジメント賞	日本 (茨城)
東芝 東芝産業機器システム 三重事業所	ファクトリーマネジメント賞	日本 (三重)
トヨタ自動車 TOYOTA MOTOR VIETNAM CO.,LTD.	ファクトリーマネジメント賞	ベトナム (ビンフック)
日産自動車 栃木工場	ものづくりプロセス革新賞	日本 (栃木)
富士フイルムマニュファクチャリング 竹松事業所	ものづくり人材育成貢献賞	日本 (神奈川)
マツダ 本社工場	ものづくり人材育成貢献賞	日本 (広島)
リコー リコー環境事業開発センター	ファクトリーマネジメント賞	日本 (静岡)
リコーインダストリー 東北事業所	ファクトリーマネジメント賞	日本 (宮城)

2023 年（第 11 回）タイ、日本

合計 5 工場/事業所

受賞企業(社名 五十音順)	受賞部門	所在地
花王 Kao Industrial (Thailand)	ものづくり人材育成貢献賞	タイ (チョンブリー)
ダイキン工業 DAIKIN COMPRESSOR INDUSTRIES	ものづくりプロセス革新賞	タイ (ラヨン)
東芝 豊前東芝エレクトロニクス	ファクトリーマネジメント賞	日本 (福岡)
トヨタ自動車 SIAM TOYOTA MANUFACTURING	ファクトリーマネジメント賞	タイ (チョンブリー)
リコー 沼津事業所 CMC 事業本部	ファクトリーマネジメント賞	日本 (静岡)

2022 年（第 10 回） 日本

合計 4 工場/事業所

受賞企業（社名 五十音順）	受賞部門	所在地
オリンパス 青森オリンパス	ファクトリーマネジメント賞	日本 (青森)
花王 花王 栃木工場	ものづくり人材育成貢献賞	日本 (栃木)
JUKI JUKI 大田原工場	ものづくりプロセス革新賞	日本 (栃木)
東レ 東レ 岐阜工場	ファクトリーマネジメント賞	日本 (岐阜)

2019 年（第 9 回） インドネシア、中国、日本

合計 7 工場/事業所

受賞企業（社名 五十音順）	受賞部門	所在地
オムロン 欧姆龙（上海）	ファクトリーマネジメント賞	中国 (上海)
オリンパス 白河オリンパス	ファクトリーマネジメント賞	日本 (福島)
花王 上海花王 上海工場	ファクトリーマネジメント賞	中国 (上海)
コニカミノルタ 柯尼卡美能达商用科技（東莞）	ファクトリーマネジメント賞	中国 (広東)
ダイキン工業 ※4 社共同応募 堺・滋賀・淀川・鹿島製作所	ものづくり人材育成貢献賞	日本 (大阪)
デンソー PT. DENSO INDONESIA	ファクトリーマネジメント賞	インドネシア (西ジャワ)
東レ 東麗酒伊織染(南通)	ファクトリーマネジメント賞	中国 (江蘇)

2018 年度（第 8 回） 中国、ベトナム、マレーシア、日本

合計 5 工場/事業所

受賞企業（社名 五十音順）	受賞部門	所在地
NEC NEC プラットフォームズ 掛川事業所	ものづくりプロセス革新賞	日本 (静岡)
オークマ オークマ 大田工場	ものづくりプロセス革新賞	日本 (愛知)
コマツ コマツ 大阪工場・生産技術開発センター	ものづくりプロセス革新賞	日本 (大阪)
東レ Penfibre Sdn. Barhad. (PFR) Film Factory	ファクトリーマネジメント賞	マレーシア (ペナン)
ブラザー 兄弟機械(西安)有限公司	ものづくり人材育成貢献賞	中国 (西安)

2017 年度（第 7 回） 中国、ベトナム、日本

合計 6 工場/事業所

受賞企業（社名 五十音順）	受賞部門	所在地
NEC NEC プラットフォームズ 甲府事業所	ものづくりプロセス革新賞	日本 (山梨)
花王 花王 和歌山工場	ものづくり人材育成貢献賞	日本 (和歌山)
ダイキン工業 大金機電設備(蘇州)	ファクトリーマネジメント賞	中国 (蘇州)
トヨタ紡織 トヨタ紡織ハノイ	ものづくりプロセス革新賞	ベトナム (ハノイ)
パナソニック エコソリューションズ社 ライティング事業部 新潟工場	ファクトリーマネジメント賞	日本 (新潟)
富士ゼロックスマニュファクチャリング 鈴鹿事業所	ファクトリーマネジメント賞	日本 (三重)

2016 年度（第 6 回）インドネシア、タイ、中国、日本

合計 6 工場/事業所

受賞企業名（社名五十音順）	受賞部門	所在地
東レ Thai Toray Synthetics Ayutthaya Factory	ものづくりプロセス革新賞	タイ (アユタヤ)
日本電気 NEC ネットワークプロダクツ	ファクトリーマネジメント賞	日本 (福島)
オリンパス 長野オリンパス	ファクトリーマネジメント賞	日本 (長野)
トヨタ自動車 PT.Toyota Motor Mfg. Indonesia Karawang Plant (TMMIN)	ファクトリーマネジメント賞	インドネシア (カラワン)
パナソニック 無錫松下冷機	ものづくり人材育成貢献賞	中国 (無錫)
パナソニック パナソニックエコシステムズ 春日井工場	ファクトリーマネジメント賞	日本 (愛知)

2015 年度（第 5 回）タイ、中国、マレーシア、日本

合計 8 工場/事業所

受賞企業（社名 五十音順）	受賞部門	所在地
コマツ コマツ 栗津工場	ものづくり CSR 貢献賞	日本 (石川)
ダイキン工業 DAIKIN INDUSTRIES(THAILAND)	ファクトリーマネジメント賞	タイ (チョンブリー)
デンソー DENSO (THAILAND)	ファクトリーマネジメント賞	タイ (チョンブリー)
東芝 東芝キャリア 富士工場	ものづくり人材育成貢献賞	日本 (静岡)
東レ PEN FABRIC SDN. BERHAD	ファクトリーマネジメント賞	マレーシア (ペナン)
トヨタ紡織 広州桜泰汽車飾件	ものづくりプロセス革新賞	中国 (広州)
日産自動車 SNN TOOLS & DIES	ファクトリーマネジメント賞	タイ (サムプ ラカン)
日立オートモティブシステムズ 日立汽車系統(蘇州)有限公司	ものづくり人材育成貢献賞	中国 (蘇州)

2014 年度（第 4 回） タイ、中国、日本

合計 5 工場/事業所

受賞企業（社名 五十音順）	受賞部門	所在地
ダイキン工業 大金空調(上海)	ファクトリーマネジメント賞	中国 (上海)
東レ 東麗塑料(深圳)	ファクトリーマネジメント賞	中国 (深圳)
日本電気 NEC Platforms Thai	ものづくり人材育成貢献賞	タイ (パツムタニ)
日立金属 Hitachi Metals (Thailand)	ファクトリーマネジメント賞	タイ (アユタヤ)
ミスミグループ本社 駿河生産プラットフォーム	ものづくりプロセス革新賞	日本 (静岡)

2013 年度（第 3 回） インド、タイ、中国、日本

合計 6 工場/事業所

受賞企業（社名 五十音順）	受賞部門	所在地
味の素 タイ味の素社 カンペンペット事業所	ものづくり CSR 貢献賞	タイ (カンペペット)
小島プレス工業 本社・下市場工場	ファクトリーマネジメント賞	日本 (愛知)
東芝 セミコンダクター&ストレージ社 四日市工場	ファクトリーマネジメント賞	日本 (三重)
東芝 東芝情報機器杭州社 (TIH)	ものづくりプロセス革新賞	中国 (杭州)
トヨタ自動車 Toyota Kirloskar Motor Private (TKM)	ものづくり人材育成貢献賞	インド (バンガロール)
三菱電機 Siam Compressor Industry (SCI)	ファクトリーマネジメント賞	タイ (チョンブリー)

2012 年度（第 2 回） インドネシア、タイ、中国、日本

合計 6 工場/事業所

受賞企業（社名 五十音順）	受賞部門	所在地
東レ P.T. Easterntex	ファクトリーマネジメント賞	インドネシア (スラバヤ)
東レ 東麗合成繊維（南通）	ものづくり人材育成貢献賞	中国 (南通)
トヨタ紡織 Toyota Boshoku Gateway(Thailand)	ものづくりプロセス革新賞	タイ (ゲートウェイ)
日産自動車 東風日産乗用車 広州風神汽車	ファクトリーマネジメント賞	中国 (広州)
パナソニック 広州松下空調器	ものづくりプロセス革新賞	中国 (広州)
富士通（※ 2 社の共同応募） 島根富士通/富士通アイソテック	ものづくり CSR 貢献賞	日本(島根) 日本(福島)

2011 年度（第 1 回） インドネシア、タイ、フィリピン、中国、日本

合計 5 工場/事業所

受賞企業名（社名 50 音順）	受賞部門	所在地
オリンパス 会津オリンパス	ものづくりプロセス革新賞	日本 （福島）
株式会社東芝 東芝情報機器フィリピン社(Toshiba Information Equipment (Phils.) (TIP))	ファクトリーマネジメント賞	フィリピン （ラグナ）
トヨタ自動車 Toyota Motor Asia Pacific Eng.& Mfg. (TMAP-EM) Toyota Motor Thailand (TMT)	ものづくり人材育成貢献賞	タイ （サムットラカーン）
富士ゼロックス Fuji Xerox of Shenzhen	ものづくり CSR 貢献賞	中国 （深圳）
ヤマハ PT. Yamaha Music Mfg. Asia (YMMA)	ものづくり人材育成貢献賞	インドネシア （ベカシ）

※2020 年については新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、2022 年まで延期をいたしました

以上